

第三あおい幼稚園 自己評価（令和2年度）

キャリアパスの導入に合わせ、平成29年度より自己評価・園長評価の項目を一新した。評価の基準も、「A:他の保育者に指導できる、B:自らの力で出来る、C:指導されれば出来る、D:まだ出来ていない」という、自分個人の能力だけではなく、園の中での自分の果たすべき役割を意識した基準となっている。

- A:他の保育者に指導できる 3ポイント
- B:自らの力で出来る 2ポイント
- C:指導されれば出来る 1ポイント
- D:まだ出来ていない 0ポイント

として配点し、1人の満点を30点として全体の達成率を算出した。

職員自己評価

幼稚園型認定こども園となり2年目となったが、ほとんどの項目の達成率がマイナスとなった。

前年度と比べて評価が特に下がった項目は、「③職場内のコミュニケーションに配慮し、良好な人間関係の構築に努めているか」前年度比-13%、「④チームワークの重要性を理解して行動しているか」前年度比-12%、「⑦子ども一人ひとりに対応できる保育を行っているか」前年度比-12%、「⑬保護者との間で、適切なコミュニケーションを行えているか」前年度比15%の4項目だった。

保育については、比較的スムーズな活動を行うことができたが、正規職員が少なく、時短職員の比率も高いため、職員会議や研修を職員全員で行うことが難しく、意思疎通を行う時間が少なかった。そのため、個々の職務分掌、担当クラス毎で個別に動いてしまっていた。

正規職、パート職を問わず、自分の職分はここまで、という意識を取り払い、園全体をより良くするためにどう行動すべきか考えることができるよう、日中の時間も活用しながら、パート会議や担当クラス職員でのチームとしての意思疎通の機会を増やしたい。

また、正規職員の新規採用・育成に引き続き力を入れていきたい。

園長・主任 評価

園長・主任評価は、前年度とほぼ同様で、自己評価実比で園長・主任評価の方が評価が高かった。職員自己評価より、評価が低かったのは「⑤職場内の課題に対し、自らが主体に行動して問題解決に導いているか」という項目だった。

先述にもあるように、自分の担当範囲内の職務は行えていたため、園の運営は認定こども園1年目に比べ比較的スムーズだったが、職員間のコミュニケーションが不足していた。正規職員、パート職員問わず、園全体をより良くするためにどう行動すべきか考えられる職員を育てていきたい。

また、正規職員の採用、定着のためにも、働き方改革や、日中の時間を使った職員会議、保育の価値観の共有など、マネジメントの面から力を入れたい。

③職場内のコミュニケーションに配慮し、良好な人間関係の構築に努めているか

職員 53% 園長主任 62%

早番のパート、日中のパート、時短勤務など、時間での入れ替わりが多くあり、職員会議、研修を行うことが難しい状況となっている。そのため、職員会議や、保育の価値観の共有、保育の振り返りなどについては、日中の時間も活用し、こまめに行っていきたい。

④チームワークの重要性を理解して行動しているか 職員 58% 園長主任 58%

職員自己評価では達成率が前年度に比べ、12%下がった。正規職員とパート職員の働き方への考え方の違いや、保育の価値観などがある上、職員会議なども少なかったため、自分の職分と思われる部分について、個々人で動いている状態となっている。

より良い園にするために何が必要か、子ども達の成長のためにはどのような保育、教育を行うのか、という点について、園全体で意思を統一していきたい。

⑦子ども一人ひとりに対応できる保育を行っているか 職員 61% 園長主任 64%

子どもの主体的学びを大切にしながらの保育を意識して行っているが、集団の中での育ちと個別対応のバランスをとる難しさを日々実感している。個々の成長に合わせた働きかけや、挑戦によって自信を得られるような活動などを行うためには、職員のスキルをアップが求められる。日々の保育の振り返りや、保育者間でのアドバイス、研修など、保育の質をより高めるための取り組みを行っていきたい。

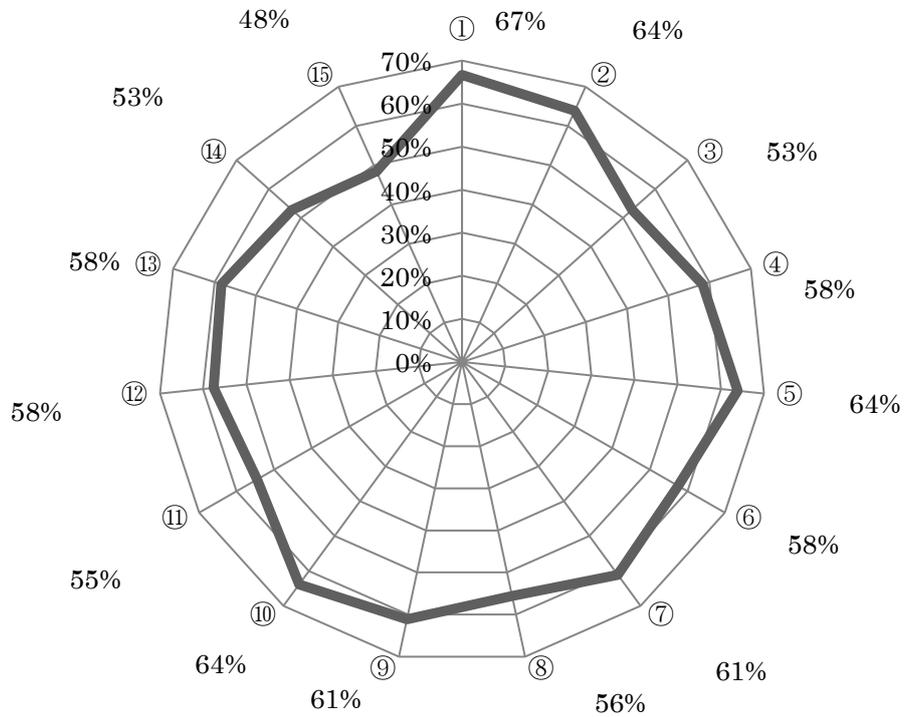
また外国籍の子どもが多く、コミュニケーションが困難な場合が多い。個別対応に人員も必要となるため、外国籍の園児が当園に偏りすぎない様、各所にも働きかけを行いたい。

⑬保護者との間で、適切なコミュニケーションを行えているか 職員 58% 園長主任 62%

達成率が前年度に比べ、職員自己評価で 15%、園長主任評価で 5%下がった。新型コロナウイルス感染症による登園自粛、参観日や懇談会の中止など、各家庭の状況や悩みを把握する事が難しい年だった。保護者の側から発信された場合は、対応しやすいが、そうでない場合でも相談しやすい環境を作りたい。

また、支援が必要な子どもも増加しており、専門家による研修も積極的に取り入れたい。

第三あおい幼稚園 職員自己評価 (令和2年度)



園長・主任評価 (令和2年度)

